

2015年度
中間決算の概況と
通期の業績予想

2015年10月30日



目次

2015年度中間決算のポイント	2
連結損益計算書	3
連結売上高と利益推移	4
連結貸借対照表	5
連結キャッシュフロー	6
連結セグメント別業績(中間期)	7
連結セグメント別業績推移	8
連結業績予想	9

2015年度中間決算のポイント

- 鉄鋼および非鉄金属セグメントは堅調に推移したものの、鉄鋼原料価格の大幅な下落により売上高は減少。一方、受取配当金の増加等により、経常利益・当期純利益は増加。

・売上高	4,195億円	(前年同期比	△ 70億円、1.6%減)		
・経常利益	33億円	(//	+	3億円、10.0%増)
・当期純利益	21億円	(//	+	1億円、7.3%増)

- 自己資本比率は17.6%(前年度末実績 16.4%)

- 配当

中間 4円/株、年間 8円/株予定
(前年度実績 中間 3円/株、年間 8円/株)

連結損益計算書

(単位: 億円)

	14年上期	15年上期	増減額	増減率
売上高 (7/29 公表値)	4,265	4,195 (4,300)	① Δ70	Δ1.6 %
売上総利益	124	133	9	
販売管理費	Δ94	Δ103	② Δ9	
営業利益 (7/29 公表値)	30	30 (29)	Δ0	Δ1.1 %
営業外損益	Δ0	3	③ 3	
経常利益 (7/29 公表値)	30	33 (32)	3	10.0 %
特別損益	4	Δ0	④ Δ4	
法人税等	Δ14	Δ11	3	
当期純利益 (7/29 公表値)	20	21 (21)	1	7.3 %
1株当たり当期純利益	22.42 円	24.06 円		
1株当たり配当金	3.0 円	4.0 円		

①売上高 単体

Δ150

- ・鉄鋼 + 12
- ・鉄鋼原料 Δ207
- ・非鉄金属 + 32
- ・機械・情報 + 10
- ・溶材 + 3

海外子会社 +112

(中国+15、アジア+28、アメリカ+62、他+7)

国内子会社 + 25

連結調整 Δ 57

計 Δ 70

②販売管理費

単体の経費増 Δ3、
連結子会社の経費増 Δ6 他

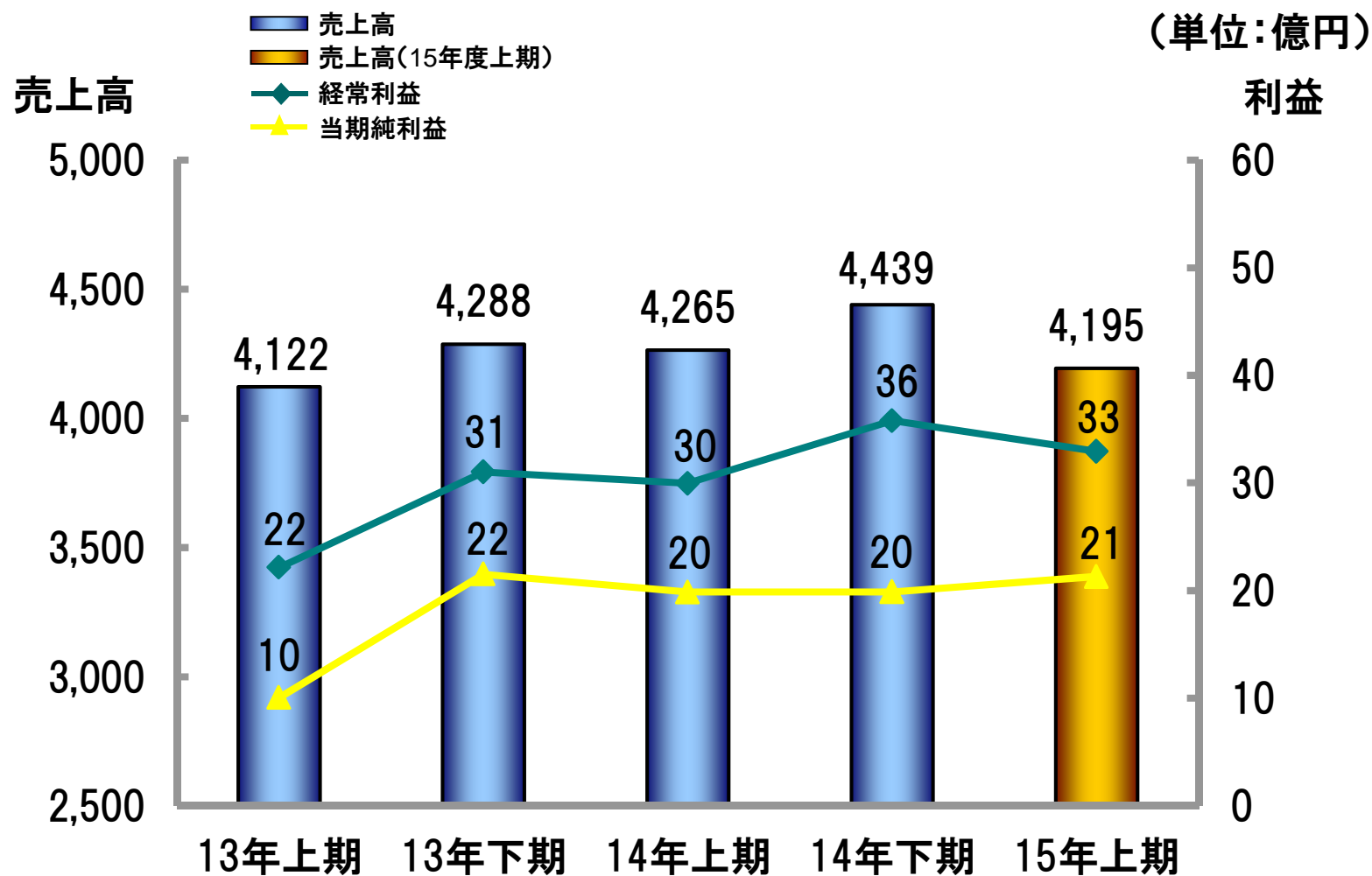
③営業外損益

受取配当金 +2、
売上債権譲渡損減 +1 他

④特別損益

14上期 固定資産(土地)売却益 +4

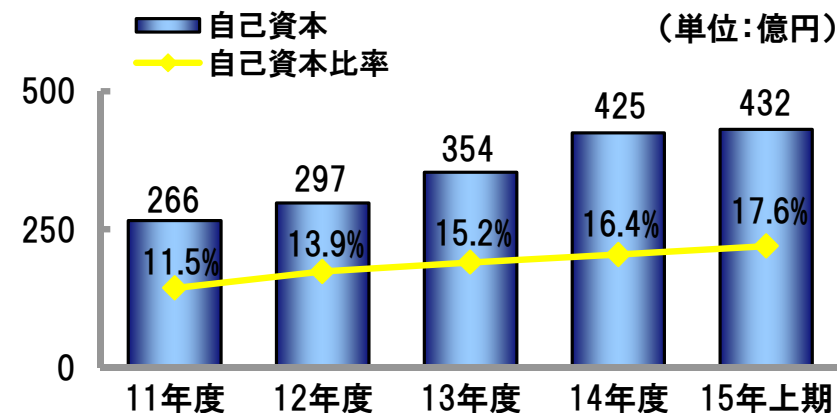
連結売上高と利益推移



連結貸借対照表

(単位:億円)

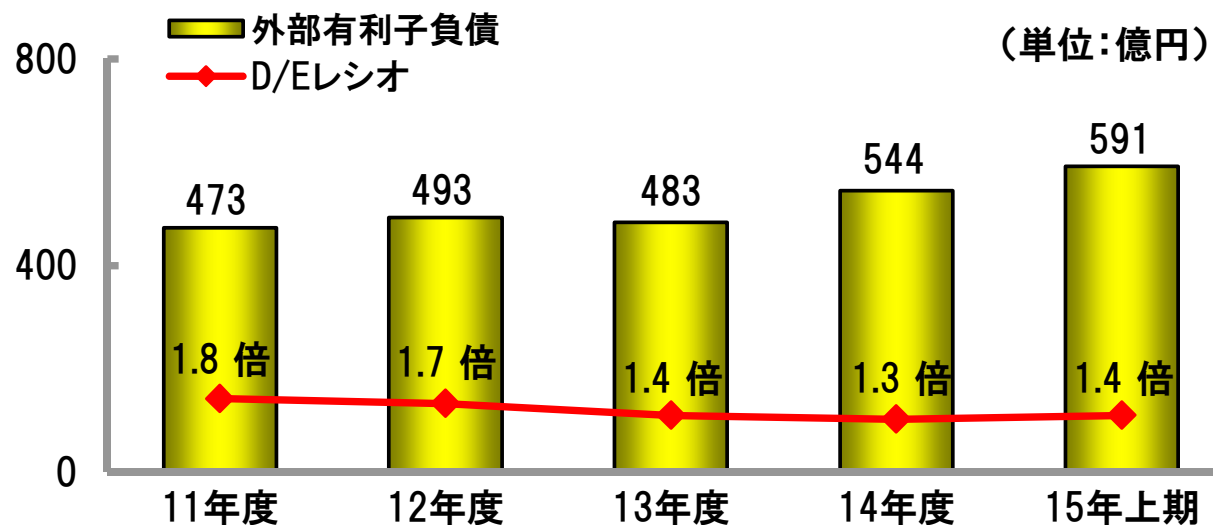
	14年度	15年上期	増減額	増減の概要
流動資産	2,184	2,051	△134	売上債権 △37、前払金 △62 他 建屋・設備 +8 他 投資有価証券 △15 他
固定資産	413	403	△11	
〔有形・無形固定資産 投資その他の資産〕	82 331	89 314	6 △17	
資産合計	2,598	2,453	△145	
流動負債	1,878	1,701	△177	仕入債務 △110、預り金 △62 他 長期借入金 +29 他
固定負債	262	287	25	
負債合計	2,141	1,988	△153	
自己資本	425	432	7	利益剰余金 +17、評価・換算差額等 △10
非支配株主持分	32	34	1	
純資産	457	465	8	
外部有利子負債	544	591	47	
自己資本比率	16.4%	17.6%	1.2%	
D/Eレシオ	1.3倍	1.4倍	0.1倍	
1株当たり純資産	479.8円	487.3円		



連結キャッシュフロー

(単位: 億円)

	14年上期	15年上期	増減額
営業活動によるCF	△10	△46	△36
投資活動によるCF	△2	△14	△12
フリーキャッシュフロー	△12	△59	△48
財務活動によるCF	+34	+42	+8
総合キャッシュフロー	+23	△17	△40



連結セグメント別業績(中間期)

(単位:億円)

		14上期	15上期	増減額	増減率	売上高の状況
鉄鋼	売上高	1,416	1,500	84	5.9%	<ul style="list-style-type: none"> ●鋼板：国内は取扱量減、価格も下落、輸出は円安により取扱量増 ●線材：国内は価格が下落、輸出は円安により取扱量増、価格も上昇 ◆15年度上期取扱量(単体) 105万トン (前年同期比 +1.0万トン 内、国内△3.0万トン、輸出+4.0万トン) ●神戸製鋼所向け輸入鉄鋼原料 ：取扱量は増加したが、価格は下落 ●冷鉄源：取扱量が減少し、価格も下落 ●チタン原料：取扱量が増加 ●合金鉄：取扱量が減少 ●銅製品：空調用銅管の取扱量が増加 ●アルミ製品：輸出用缶材、鉄道車両用アルミ部材の取扱量が減少 ●非鉄原料：アルミ地金の取扱量が増加 ●機械製品：アルミ加工機械、小型蒸気発電機の取扱いは減少したが、金属成膜装置の取扱いが増加 ●情報産業関連：液晶用電子材料、ハードディスク関連機材の取扱いが堅調に推移 ●溶接材料：国内の造船向け取扱量は増加、化工機向けは減少 中国の造船、自動車向け輸出も減少 ●溶接関連機器：鉄骨溶接ロボットシステムの取扱いが増加 ●生産材料：溶剤原料の取扱いが堅調に推移
	セグメント利益	15.7	19.0	3.3	21.2%	
鉄鋼原料	売上高	1,561	1,352	△209	△13.4%	
	セグメント利益	4.0	4.1	0.1	1.9%	
非鉄金属	売上高	998	1,100	102	10.2%	
	セグメント利益	6.1	6.0	△0.2	△2.4%	
機械・情報	売上高	329	335	6	1.7%	
	セグメント利益	2.2	1.1	△1.2	△52.4%	
溶材	売上高	191	196	4	2.3%	
	セグメント利益	1.9	1.0	△0.9	△48.7%	
調整等	売上高	△231	△288	△57	△24.7%	
	セグメント利益	△0.1	1.8	1.8	—	
連結	売上高	4,265	4,195	△70	△1.6%	
	経常利益	30.0	33.0	3.0	10.0%	

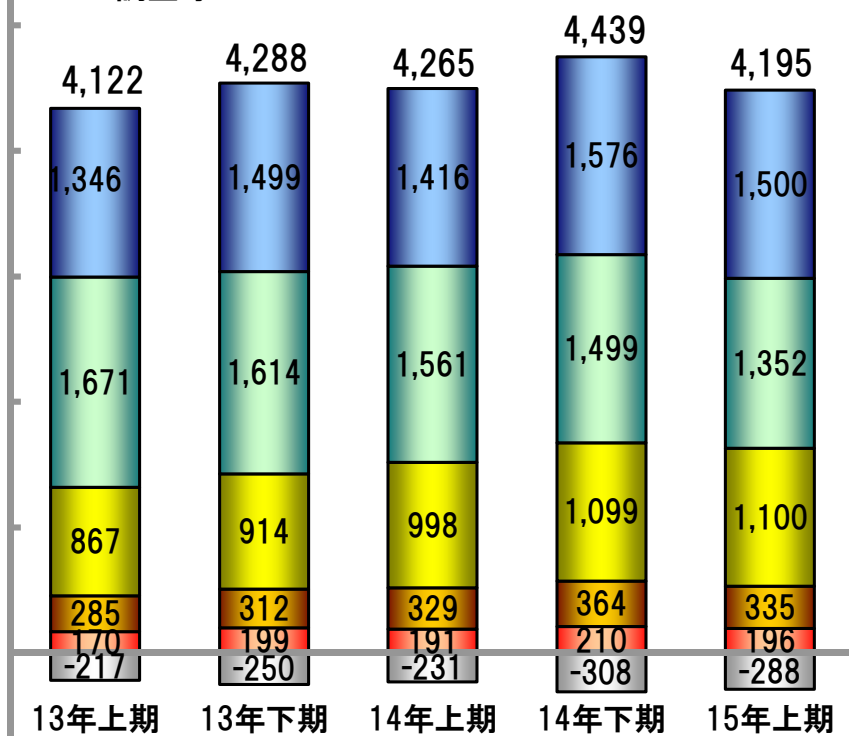
連結セグメント別業績推移

売上高

経常(セグメント)利益

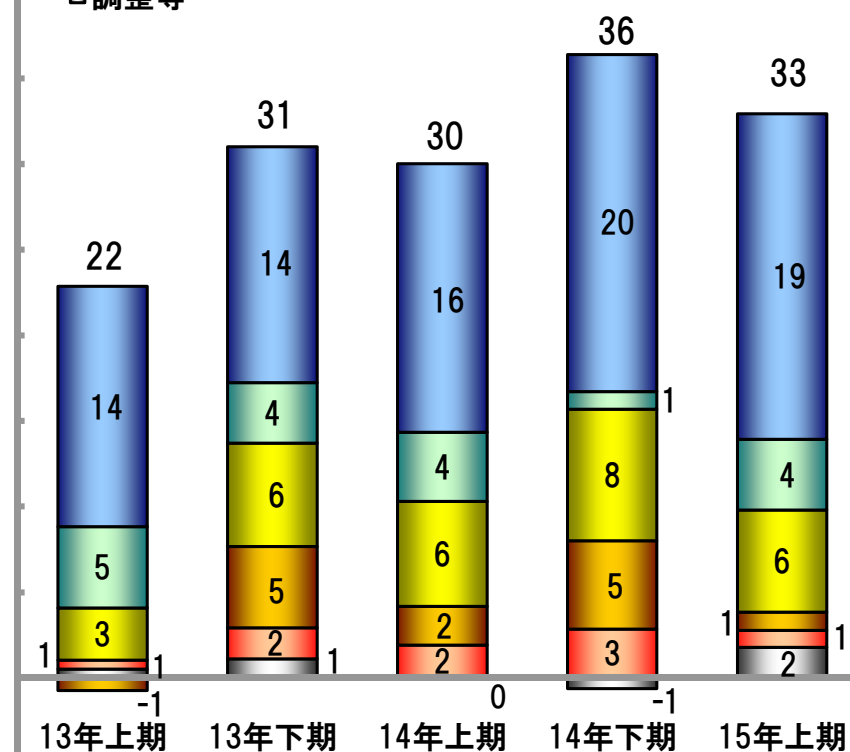
- 鉄鋼
- 鉄鋼原料
- 非鉄金属
- 機械・情報
- 溶材
- 調整等

(単位:億円)



- 鉄鋼
- 鉄鋼原料
- 非鉄金属
- 機械・情報
- 溶材
- 調整等

(単位:億円)



連結業績予想

(単位:億円)	14年度	15年度予想	増減額	増減率
売上高	8,704	8,800	96	1.1 %
営業利益	68	62	△6	△8.7 %
経常利益	66	63	△3	△4.2 %
当期純利益	40	39	△1	△1.9 %
1株当たり当期純利益	44.88 円	44.04 円		
1株当たり配当金	(中間3.0円) 8.0 円	(中間4.0円) 8.0 円		
配当性向	17.8 %	18.2 %		

15年度予想は、7/29発表の業績予想から変更ありません。

◆セグメント別

(単位:億円)	14年度		15年度予想		増減額	
	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)
鉄鋼	2,991	35.4	3,090	28.0	99	△7.4
鉄鋼原料	3,060	5.1	2,530	8.0	△530	2.9
非鉄金属	2,097	13.8	2,420	13.5	323	△0.3
機械・情報	693	7.4	760	10.5	67	3.1
溶材	402	4.8	430	4.0	28	△0.8
連結	8,704	65.8	8,800	63.0	96	△2.8

※ 調整額等の数値は表記していません。

ご清聴ありがとうございました



(注)2015年度の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。